

キャラクター名
ディラン・ホロウェイ

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ オルクス	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	レネゲイド災害緊急対応班
オプショナル		年齢	37歳	性別	男
覚醒	命令	衝動	憎悪	初期侵食率	41 %
出自	有名人	経験	敵性組織(欲望:物欲)	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	3	1	3			7	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	3	0	0			3	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:レネゲイド	1		情報:UGN	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
鬼切りの小太刀(RMp120)	白兵	7r+4	3	10		1点でもダメージを与えると効果継続EDは解除/基本侵蝕値+4
デュランダルパイオ	白兵	7r+4		37		@8 侵蝕6 1+2+★ 移動宣言《縮地》使用
デュランダルパイオ(100↑)	白兵	10r+4		39		@7 侵蝕6 1+2+★ 移動宣言《縮地》使用
デッドエンドイーター(100↑)	白兵	15r+4		39		@7 侵蝕11 基本+3 移動宣言《縮地》使用

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者(RMp109)	P	N		
テレーズ・ブルム	P 感服	N 不安		
ソニア・ホロウェイ	P 幸福感	N 悔悟		
遺産“エレウシスの秘儀”	P 執着	N 憎悪		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
バックスタブ	5	(4)	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果: 《縮地》使用MP間、白兵攻撃力+[LV*5]/侵蝕率基本値+4/侵蝕率LVup無し								
縮地	5	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 戦闘移動直前、シーンの任意の場所に移動/離脱可/リカLv回								
C:キュマイラ	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-LV(min:7)								
獣の力	1	2	Xジャー	武器	-	白兵	-	
効果: 攻撃力+[LV*2]								
獣の魂	1	5	オート	至近	自身	-	100↑	
効果: 【肉体】使用技能判定直前、D+5個/SLV回								
土くれの金貨	★	-	Xジャー	至近	効果	RC	-	
効果: 領域内の土や落ち葉からアイテムの模造品を作り出す/外見だけでデータは一切持たない								
獣の直感	★	-	Xジャー	至近	自身	知覚	-	
効果: 天候や地震などを予測する								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

豪快で眼帯をつけたアメリカ人男性。
基本的に陽気な性格だが、テロリストに容赦なくとどめを刺す等、冷徹な一面も併せ持つ。
UGNエージェントの女性(後の妻)と出会い、UGNへ転向。
元FHエージェントだが、情報操作や戦歴を買われ、レネゲイド災害緊急対応班に抜擢される。

優秀なエージェントである一方、文化的なこだわりを持つ趣味人。被服面では、特異なセンスを持ち、奇妙な模様のシャツを好む。
コーヒーのブランドが趣味で、コーヒーの独特の匂いが執務室に染み付いている。
テレーズ・ブルムにも一度オリジナルブランドコーヒーの試飲を勧めたが、苦い顔で「二度目は無い」と拒否されている。
遠慮なく試飲を持ち掛けては断られている。

レネゲイド災害緊急対応班の隊長に就任した際、鬼切りの小太刀に契約として片目を捧げている。
彼曰く、「凄惨な現場が常に見えるようになっただけ」らしい。
約5年前の大規模レネゲイド災害の際、愛するUGNエージェントの妻(アンナ)と娘(ソニア)が巻き込まれてしまう。
副隊長アイシェ=アルトゥウに救助されて奇跡的に生還を果たした。妻は死亡、娘は意識不明の重体で未だに昏睡状態が続いている。
今でも当時のことは苦い記憶として刻まれている。

戦闘では巨漢に見合わぬ敏の懐に入り込む瞬間移動。その急所へ切り込みは的確で、錯覚すら覚える。
彼の展開する領域に入れば、レネゲイド災害は食い止められる。

好きなもの→泥のように濃い自家製ブレンドコーヒー、忍耐力のある人、寿司
苦手なもの→細かい事務作業、力不足な自分、味の薄い料理